

明けましておめでとうございます

2021年の年頭に当たり、ご挨拶申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症（Covid-19）の流行に振り回された1年間でした。今年も継続していますので我々医療者はその収束へ向けて一定の役割を果たす必要があります。

佐野市民病院は今年4月に社会医療法人として新たな道を歩み始めます。僻地診療を主に担う医療機関として公益性の高い病院として評価され、認可される予定です。新しい経営スタッフの下、新たな方針を立て、佐野市住民の皆様や医師会の先生方等のご期待に応えられるよう努力することが求められます。

当院の究極の目標は佐野市民の健康と生命、そして生活を守ることにあります。この目標を達成するべく、当院で働く私たち全員が患者さんの治療という共通の仕事（任務）についています。佐野市民病院がさらに発展するよう、我々各人がいい仕事を成し遂げていきたいと思えます。仕事がすべてではありませんが、仕事が第一であります。私達職員が一丸となって市民から慕われる病院であり続けるよう努力していきましょう。

佐野市民病院 院長 村田宣夫